

用語集

雇用者報酬：当該会計期間中に雇用者が働いた仕事の見返りに、雇用者に企業が支払う、現金または現物による報酬の合計。(2008SNA, §7.5)

固定資本減耗：当該会計期間における、生産者が所有し使用する固定資産の時価評価額の低下であり、物理的な劣化、通常の陳腐化あるいは通常の偶発的損傷の結果。(2008SNA, §10.25)

家計最終消費支出：個別的消費財・サービスに対して居住者家計が負担する支出である。その価額が間接的に推計されなければならない支出、経済的に意味のない価格で販売された個別的消費財・サービスに関する支出、海外から取得した消費財・サービスを含む。(2008SNA, §9.113)

家計：同じ生活施設を共有し、所得および富の一部またはすべてをプールし、主に住居、食事などの特定の種類の財・サービスを集合的に消費する個人からなるグループ。(2008SNA, §4.4)

自己使用のためのサービス生産に投入された労働に対する帰属報酬：自己使用のためのサービス生産に投入された労働投入の価額。自己使用のためのサービス生産に投入された労働の価額を評価する方法は、機会費用法、代替費用法を含めいくつもある。

中間消費：生産過程により投入として消費される財・サービスの価額。ただし、その消費が固定資本減耗として記録される固定資産を除く。

(2008SNA, §6.213)

自己使用のためのサービス生産に投入された労働：世帯員が、自己使用のためのサービス生産にかけた時間

市場生産：経済的に意味のある価格で販売するための産出から構成される。(2008SNA, §6.99)

市場価格：自発的買い手が自発的売り手から何かを取得する際に支払う貨幣の額。その交換は、独立した当事者間で、商業的観点のみに基づいてなされるものである。それは、当事者同士の独立性が保たれるという意味で、時として用いられる表現では、「一定の距離」 (“at arm’s length”) ベースでなされる。したがって、この厳密な定義によると、市場価格は、この条件でなされた、特定の交換における特定の価格だけを指している。(2008SNA, §3.119)

非市場産出：対家計民間非営利団体ないし政府により生産され、無料あるいは経済的に意味のない価格で他の制度単位あるいは社会全体に対して供給される、財および個別的あるいは集合的サービスからなる。(2008SNA, §6.128)

機会費用：サテライト勘定作成において、家計が自己使用のためのサービス生産を行うことにより、他の活動を行わなかった損失を計算するもの。この場合、自己使用のための家事や介護・育児などのサービスを生産に費やすために断念した、有給の仕事をすれば当該時間に得られた貨幣価値のことである。

自己最終消費のための産出：最終消費または資本形成としての自己使用に向けて生産者が留保する生産物によって構成される。(2008SNA, §6.114)

自己使用のためのサービス生産：家計によるサービスの生産であって、自らが消費し、貨幣取引が行われないもの。自己使用のためのサービス生産の例としては、世帯内における介護や育児、食事の世話、衣類の洗濯などがある。家計においては、こうしたサービスを、耐久消費財、非耐久消費財を使い、労働を投入して生産する。このようにして生産されたサービスには、世帯員だけでなく、他の世帯の世帯員によって消費されるものも含まれる。

生産境界：SNA の生産境界は、以下の活動を含む。(a) その生産者以外に供給される、あるいは、そのように供給されることを意図したすべての財・サービスの生産。そのような財・サービスを生産する過程で使用し尽される財・サービスの生産を含む。(b)自己最終消費あるいは自己総資本形成のためにそれらの生産者によって留保されるすべての財の自己勘定生産。(c)自己最終消費あるいは総資本形成のためにそれらの生産者によって留保される知識格納生産物の自己勘定生産。ただし、(慣行により)家計が自己使用する知識格納生産物は除外する。(d)持ち家住宅所有者による住宅サービスの生産。(e)有給の家事使用人を雇用することによる家事・個人サービスの生産。(2008SNA, §6.27)

生産面から見た GDP：生産面から見た国内総生産(GDP)は、産出額から中間消費額を差し引き、まだ産出に含まれていない生産物に課されるあらゆる税を加え補助金を控除して導出する。(2008SNA, §16.47)

生産活動：(Margaret Reid が提示した) 第三者基準によれば、その活動が誰かほかの人に代わって行うことができ、交換できる財またはサービスを供給できるものであれば、生産活動とみなされる。

代替費用：家庭で行われているサービスと同様なものを市場で得るために必要な金額。この場合、家庭において必要な家事や介護・育児サービスをする人を雇うために求められる貨幣価値。

サービス：消費単位の状態を変化させる生産活動の結果であるか、生産物あるいは金融資産の交換を促進する生産活動の結果である。

状態変更型サービスは、所有権が設定できるような別個の実体ではない。したがって、サービスの取引をその生産から切り離して行なうことはできないし、生産が完了するまでに、サービスが消費単位に提供されていなければならない。(2008SNA, §6.17)

無償の家計サービス生産：世帯員によって生産され、その世帯内において、もしくは市場を通さずに他の世帯において消費されたサービス生産。無償の家事労働には主に2種類—自己使用のためのサービス生産、そしてボランティア活動—がある。

付加価値：総付加価値は、産出と中間消費の差である。GDPは、すべての居住者生産者単位の総付加価値と生産物に課される税マイナス補助金のうち産出の評価額に含まれない部分（場合によってはその全部）の和である。(2008SNA, §2.138)

ボランティア活動：無給の非強制的な仕事。すなわち、個人が、組織を通じて行う活動、または自分の世帯に含まれない他の人々のために直接行う活動のいずれかのために、報酬を得ることなく、寄付する時間のこと⁴⁷。(ILO, 3.5).

賃金及び給料：雇用者が支払う社会負担、所得税、等々の金額を含む。たとえ、それが行政上の都合またはその他の理由で雇主が天引きし、雇用者のために直接社会保険制度、税務当局、等々に支払った場合も含む。賃金および給料は、様々な方法で支給される可能性があり、その中には、現金による報酬の代わりに、あるいはそれに加えて、現物による報酬の形で雇用者に支給される財およびサービスも含まれている。(2008SNA, §7.43)

⁴⁷ 国際労働機関、ボランティア活動測定マニュアル, 3.5